



〒569-1105 高槻市安満中の町25番1号 YMCAたかつき あま保育園内 Tel 072(682)2077 Fax 072(682)2080

会長主題：「世界をみつめ、地域とあゆむ」 西野 陽一

2020～2021年度		クラブ役員	
国際会長	Jacob Kristensen (デンマーク)	会長	西野 陽一
	主題 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」	副会長	萩原 義明
アジア太平洋地域会長	David Lua (シンガポール)	書記	伊藤 正尚
	主題 「変化をもたらそう」	会計	栗田 達夫
西日本区理事	古田 裕和 (京都トゥービー)	会計監査	西田 隆郎
	主題 “Let`s do it now !”	直前会長	中浜 実
中西部部長	吉田 由美 (大阪なかのしま)	担当主事	秋山 健二
	主題 「ワイズの力を信じて、自ら行動しよう」		

【今月の聖句】

イエスは言われた。「娘よ、あなたの信仰があなたを救った。安心して行きなさい。もうその病気にかからず、元気に暮らしなさい。」

マルコによる福音書5章34節

【選者のことば】

神様は私たちに豊かな恵みを注いでくださっています。私たちはその恵みを信仰という器で受け取ります。大きな信仰の器を持った人は、多くの恵みを受け取ることができます。

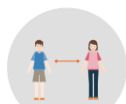
神様の恵みを受け取ることについては遠慮せず、欲張ってもよいではないでしょうか。そのほうが神様に喜ばれるのだと思います。できるだけたくさんの恵みを受け取りたいものです。(秋山健二)

守ろう基本的な感染症対策

大阪に3回目の緊急事態宣言が出されました。私たちにできる感染予防は地道なことですが、**マスク着用、3密を避ける、こまめな手洗い**、といった基本的な感染対策ではないでしょうか。何かにつけて不自由を感じる昨今ですが、辛抱しましょう。(E.M)



マスク着用



3密を避ける



こまめな手洗い

出典：Yahoo!ニュース

5月の強調活動

L T

リーダーシップを学んでください！ クラブ・部・区など、あらゆる機会にリーダーシップの学びの場があります。全てを有意義に捉え、スキルアップをして、リーダーシップを身に付けてください。

鶴丹谷 剛 ワイズリーダーシップ開発委員長 (神戸)

5月の行事予定

日	曜日	行 事
5/9	日	「うなぎの森」 高槻市森林観光センター
5/10	月	西日本区大会登録締切 クラブ登録締切 5月5日
5/12	水	5月例会 中止
5/19	水	クラブ役員会 19時～21時 於：豊都ビル 3F
5/27 ～29	木 金 土	SDGs リーダーズキャンプ 主催：大阪YMCA 場所：阿南海洋センター

4 月 例 会	在籍	11名	ネット	0名	4 月 度	ニコニコ		ファンド		B F	
	広義	1名	コメット	0名		4月	0円	4月	5,000円	切手	0pt
出席	0名	ビジター	0名	累計	53,000円	累計	100,000円	現金	0pt		
メイクアップ	0名	ゲスト	0名					累計	0円		
	例会中止		%								

***** たかつきあま保育園便り*****

新しい年度がスタートして早一ヶ月が経とうと
しています。新しい環境への戸惑い、不安な気
持ちを大きな声で一生懸命伝えようと、保育園
の中は泣き声の大合唱です。

最初は泣いていた子ども達も少しづつ笑顔で
過ごせる日が増えてきました。

GWを前にして、泣き声の大合唱も少しは小
さな合唱となり、少しづつですが周りの環境や人
との関わりが始まったように思います。



身の回りのいろいろなことに目が向くようにな
って初めて「なんだろう?」「楽しいことかな?」
「気持ちいいことかな?」と探索が始まり、保育園
という小さな社会の一員としての歩みを始め
たようです。(秋山担当主事)

2021年4月 役員会報告

日時：2021年4月21日(水) 19:00～20:00

場所：豊都ビル3F

出席：西野、伊藤、栗田、河戸、森本

【報告・連絡事項】

- 4月大阪茨木クラブとの合同例会は中止
- 第4回中西部評議会(4/17)大阪Y会館
西野会長 Zoom 出席、栗田メット主査欠席
前回議事録の承認
部長選出方法検討委員会立ち上げの件等
- うなぎの森(5/9)高槻森林観光センターにて
参加者15名限定

【協議事項】

- 5月例会(5/12)は吉田中西部部長をお招
きし、フルーツ演奏をお聞きする予定であつた
が、緊急事態宣言の発令に伴い「中止」とす
る。
- 第24回西日本区大会(6/5・6)前夜祭4日
場 所：ウェスティン都ホテル京都
登録費：2万円
登録締切5月10日
参加希望者は西野会長まで (期限:5月5日)

”投稿、 例会寸評に代えて

伊藤 正尚

本来なら、茨木クラブのホストで例会が開催さ
れるはずだった。でも新型コロナ感染症のため緊
急事態宣言を受けて、高槻クラブとの合同例会
は開催されず、となりました。

4月合同例会では、認定こども園のお話を拝聴
する予定でした。

そこで、今の時代、ネットで勉強しようと思い立
ち、調べました。

「認定こども園」とは「幼稚園と保育園の両方の
良さを併せ持ち、教育・保育を一体的におこなう
施設」です。0才から就学前の子どもまで、保護者
が働いている・いないに関わらず利用でき、預かり
時間が長いことが特徴です、と書いてありました。

この制度が開始されたのは2006年。

夫婦共稼ぎの時代、その背景には、保育園の
入園希望者が増える一方で、専業主婦(夫)の
家庭が減り、幼稚園の入園希望者が減少してい
ることがあります。

つまり、待機児童問題の解消を目指しているわ
けです。

「保育教諭」という言葉も出てきました。これは
2015年の「子ども・子育て支援新制度」の開始
および「認定こども園法」の改正により新しく誕生し
た「幼保連携型認定こども園で保育にあたる職
員」のことで、保育士+幼稚園教諭の資格を持っ
ていることが原則。

制度開始から10年間(2025年3月31日ま
で)が経過措置期間で、一定の実務経験がある
場合は、一方の資格だけで、保育教諭として働く
ことができる、となります。

今から4年間のうちに、資格試験を受験し合格
すれば、保育教諭という資格を獲得できるわけ
です。大変ですね!

以上、寸評に変わる解説でした。

編集後記

5月号ブリテンに何を掲載するか伊藤編集長と
相談はするもののいい知恵も浮かばずにいたと
き、「それなら4月合同例会でお聞きするはずだ
った保育所、幼稚園、認定こども園についてネット
で調べたものを書いてみます」、ということで届いた
伊藤編集長の「例会寸評に代えて」です。

秋山園長から届く「たかつきあま保育園便り」も
楽しみの一つです。これからもよろしく。(E.M)